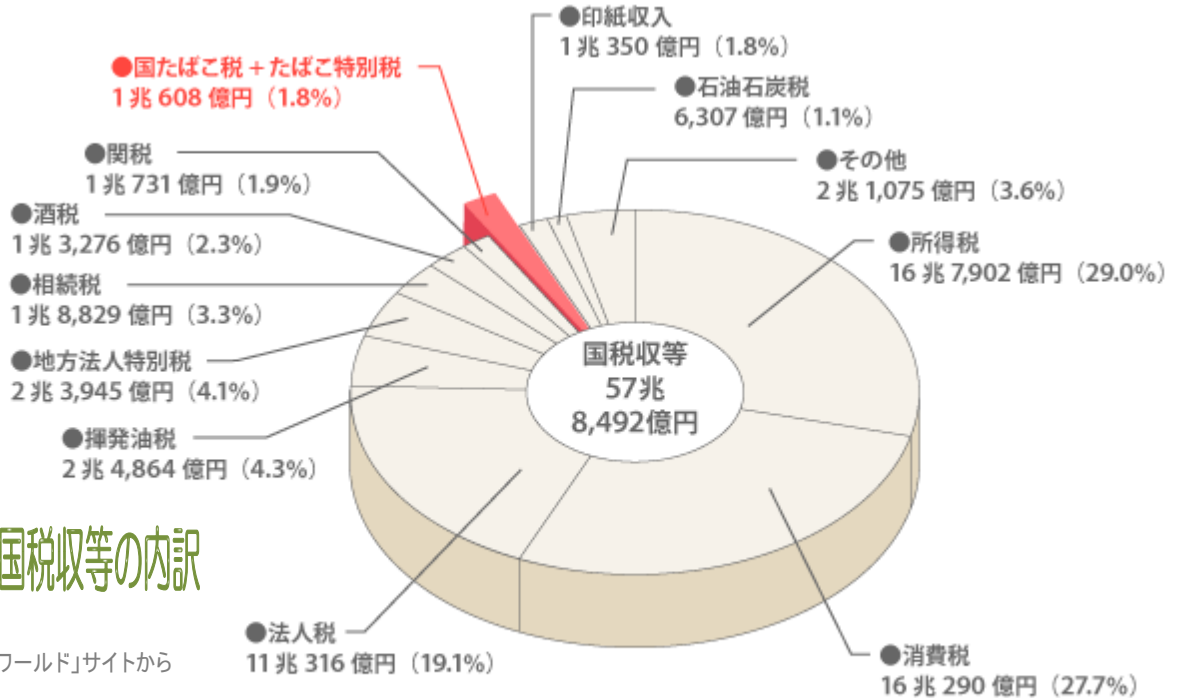


週刊 **タバコの正体**

前回、タバコの値段には税金が多く含まれている事を紹介しましたが、今回はその総額がどれくらいになっているのか紹介しましょう。

下のグラフにあるように国税57兆8492億円の1.8%にあたる1兆608億円もあります。1兆円を超える税金があるので、タバコ税の存在は小さくないのです。



2014年度国税収等の内訳

JT「たばこワールド」サイトから

※四捨五入により、不適合の場合がある  
出典：財務省

ところが一方、右の表を見てください。

喫煙は人々の健康を害し病気の原因になります。すると、その治療のための医療費や仕事を休むことによる労働力の損失などが発生します。また、タバコが原因の火災や、勤務中の喫煙時間分の労働力の損失なども合わせると「喫煙による経済的損失」の総額は、なんと6兆円を超えると推計されているのです。

喫煙による過剰医療費と労働力損失	2兆3,660億円
受動喫煙者の過剰医療費	1,430億円
火災の消防費用・労働力損失	1,950億円
喫煙関連の清掃費用	40億円
喫煙者の過剰介護費	4,760億円
喫煙時間分の労働力の損失	1兆5,600億円
<b>総額は6兆3,630億円に上る</b>	

熊本日日新聞「医療QQ」サイトから

国の財政から見れば、タバコは1兆円以上の収入をあげていますが、日本社会全体で見れば6兆円の損失を出していることがわかります。つまり、毎年5兆円の赤字を出しているのです。こんな事情を気にする人は少ないでしょう。でも、将来の日本で暮らす君たちには、きちんと知ったうえで、タバコに関する環境を改善する意識を持ってもらいたいと思っています。